

次世代育成支援行動計画に関するご意見・ご要望 まとめ

ご意見・ご要望提出者 8名

1. ご意見・ご質問

合併して丸4年。しかし、特定の地区だけの取組が散見されます。(11・13・16・28・29……) 合併エリアが広く地域性もあるので、一概にはできませんが、良い事業はなるべく早く統一して欲しい。せっかく合併したのに、市民レベルのサービスになっていないと思います。

<No16 放課後子ども教室推進事業>

何年か、PTA ボランティアとして協力させて頂きましたが、支援ボランティアの方々がいつも同じメンバーで新しい人が入っていらっやらない様です。新しい方が入るといろいろな意見が出て、活動内容も充実すると思います。

放課後子ども教室推進事業には、感謝している。「わくわくキッズクラブ」の目標や約束を子どもたちにしっかり指導、確認した上で、活動を実施し、子どもたちや保護者から良い評価を得ている。学校でも参加を勧めていきたい。

<No88 わんぱく自然塾>

昨年、親もスタッフとして参加し、自然の中で家とは違うわが子の姿を見る機会を得られた。活動内容も家族だけではなかなか経験出来ない事も経験することが出来、とても良かった。対象は小学校低学年となっているが、高学年も含めてほしい。

<No132 交通規制要望>

各小学校では、通学路点検を実施し、必要に応じて、関係児童に指導したり、担当地区や健全育成関係者、PTA と連携し、通学路の安全確保について市当局に働きかけたりしている。特に、横断歩道の新設要望について検討いただきたい。

<No141 学校付近や通学路におけるパトロール活動の推進>

「子ども110番の家」は現在、何件ありますか。新しく登録するための手続きはどうすればいいですか。子どもたちは、通学路の「子ども110番の家」を把握するために、何かしていますか。

<No156 療育(教育)相談事業>

療育相談について、相談件数は増加する傾向にある。特に幼児に関する件数が大きく増加している。今後とも、相談室スタッフの確保に努めていただきたい。

2. その他

第1回の会議で「トキっ子くらぶカード」の話がありました。村上市でも是非始めて欲しい。H21.11.18に本庁社会福祉課窓口にて話題提供済みです。内容は、群馬県の「ぐーちょきパスポート」と「婚活事業」についてでした。その際、パンフレット、冊子等も持参しました。

村上小学校入学児童数が、平成26年度以降40人を下回る状況が続くことが予想される。市中心部に若者が定住し、子育てができる環境を整えることができないものか。

私は、販売の仕事をしており、ほぼ毎週、山居町保育園で土曜保育のお世話になっておりますが、持ち物が多くすごく大変と感じています。以上児は、昼寝布団、着替え、内ばき、弁当、水筒を毎回持参します。未満児は、それプラスおむつ、おしりふき、汚れたおむつを入れる袋なども準備します。我が家では、小学3年と1年の兄弟がおり、土曜の学童保育所の弁当、水筒なども準備しますので、勤めに行く前に、本当に疲れてしまいます。なんとかならないのかといつも思っています。何年後になるかわからないけど、いつか土曜保育があたり前にいつもの保育園で見てもらえ、平日と同様に給食も準備してもらえたら、家事と育児と仕事の負担が軽減し、子育てしやすい未来につながると思います。

1. ご意見・ご質問（追加）

<No67 児童生徒の安全管理>

スクールバスの体制が各地区によって違うようですが、今後統一していく方向性であるのかどうか、知りたいと思います。